



学校だより

# 天王丘 XII



令和4年1月11日(火)

第 34 号

観音寺市立柞田小学校  
発行

## 3学期のスタートにあたり ～ 3学期始業式 ～

冬休みを終えて、学校に子どもたちの笑顔と元気に満ちた声に戻ってきました。例年よりも少し長い十七日間の冬休みでしたが、保護者の方々、地域の方々のご支援、ご協力のおかげで、今日、無事に3学期の始業式を迎えることができました。始業式は、これまでと同様、放送で行い、次のような話をしました。

十七日間の冬休みが終わり、教室に元氣と笑顔が戻ってきました。3学期は、六年生は四十七日、一年生から五年生は五十日間の学校生活です。2学期に比べると短い日数ですが、この間に今の学年の学習を済ませ、次の学年に向けた準備をする大切な期間となります。3学期が終わる頃には春が来て、温かくなってきましたから、季節の移り変わりを感じながら、充実した日々を送ってください。

さて、3学期のスタートにあたって、今年はこれに頑張ろう、という決意を新たにしている人も多いと思います。これまでの自分から変わろう、さらに高めようという人もいるでしょう。そんな時に改めて思い出して欲しいのは、節目節目でお話している「自分も他人も大切にしよう」「人の一生懸命を応援する」ということです。今日は、このことを実現するために大切なキーワードを伝えます。それは、「ちよつとのがまん」です。友だちを大切にしたい、応援したいと思っても、どうしても腹が立つこと、イライラすることってありますね。そんな時に気持ちをすぐに表に出すと、暴力で収めようとしたり、ネットに書き込んだりしてトラブルになります。そこで大事にしてほしいのが、「ちよつとのがまん」です。イライラした時、心がザワザワした時に、この、ちよつとのがまんを働かせると、トラブルは防げます。このことを3学期の柞田小学校の合言葉にしたいと思います。

でも、どうしても我慢ができない時、納得できない時には、周りにいる先生に相談してください。柞田小学校にはたくさん先生の先生がいますから、自分が相談しやすい先生に相談してください。きつくと、悩んでいる「今」よりは、良い方向に導いてくれると思います。

「自分も友だちも大切にしよう」「人の一生懸命を応援する」それを支える「ちよつとのがまん」。この三つの言葉をテーマにして、毎日、笑顔で学校を出て家に帰ることが出来る3学期にしましょう。



【運動場から見た今年の初日の出】

## 1月27日(木)の授業参観について

現在、新型コロナウイルスへの感染が爆発的に増えています。変異株「オミクロン株」の実態も不明確なままで、香川県でも、5日以降に感染者が増加する傾向にあります。

県では、警戒レベルを以下の5段階に設定しています(以前の6段階から改正されています)。

レベル0	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4
感染予防対策期	感染警戒対策期	感染拡大防止対策期	緊急事態対策期	非常事態対策期

現在(1/11時点)は、レベル1「感染警戒対策期」ですが、県では、様々な教育活動の可否を判断する際に、「レベル3」以上の状況となった場合には、「集合」を伴う研修等を見合わせることにしています。この判断を参考とし、また、PTA会長さん、周辺同規模の学校とも協議をした結果、**感染警戒レベルが「3」以上となった時点で、1月27日(木)の授業参観を「中止」とします。**

今年度初めての「学びの様子を見ていただく」機会として、なんとか実施したいところですが、児童、そして保護者の皆様の安全を最優先に考えていきたいと思っております。今後、新しい情報は随時、ミットメールでお知らせしますので、ご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。